

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成18年9月28日(2006.9.28)

【公表番号】特表2002-524589(P2002-524589A)

【公表日】平成14年8月6日(2002.8.6)

【出願番号】特願2000-568889(P2000-568889)

【国際特許分類】

C 08 F 255/00 (2006.01)

C 08 F 4/04 (2006.01)

C 08 F 4/32 (2006.01)

【F I】

C 08 F 255/00

C 08 F 4/04

C 08 F 4/32

【手続補正書】

【提出日】平成18年8月10日(2006.8.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

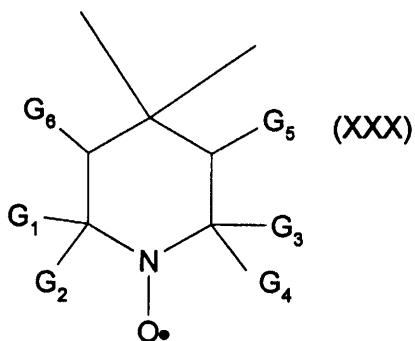
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 グラフト化ポリマーの製造方法であって、第一工程A)において、
安定なニトロキシリラジカルをポリマー上にグラフト化し、ここで本工程はポリマーおよび
安定なニトロキシリラジカル(NO[•])を加熱することからなり；
そして第二工程B)において、
工程A)のグラフト化ポリマーを、エチレン性不飽和モノマーまたはオリゴマーの存在下で、ニトロキシリ-ポリマー結合の開裂が生じそして該エチレン性不飽和モノマーまたは
オリゴマーの重合がポリマーラジカルで開始される温度に加熱し、さらなる重合のために
前記温度を維持し、そしてその後、60以下の温度に該混合物を冷却する
方法。

【請求項2】 前記安定なニトロキシリラジカルは、次式(XXX)

【化1】



[式中、

G₁、G₂、G₃、G₄は、独立して、炭素原子数1ないし6のアルキル基を表すか、または
G₁およびG₂またはG₃およびG₄、またはG₁およびG₂並びにG₃およびG₄は、一緒にな
って、炭素原子数5ないし12のシクロアルキル基を形成し；

G_5 、 G_6 は、独立して、H、炭素原子数1ないし18のアルキル基、フェニル基、ナフチル基またはCOO炭素原子数1ないし18のアルキル基を表す。]で表される構造要素を含む、請求項1記載の方法。

【請求項3】 請求項1の工程A}に従って得られるポリマー性ラジカル開始剤。

【請求項4】 請求項1の方法の工程A}およびB}に従って得られるポリマー。

【請求項5】 a} 請求項1の工程A}に従って製造されたポリマー性ラジカル開始剤と
、
b} エチレン性不飽和モノマーまたはオリゴマー
を含む組成物。

【請求項6】 ラジカル重合のためのマクロ開始剤としての、請求項1の工程A}に記載
のグラフト化ポリマーの使用。